

令和2年度 下半期
四国中央市工業用水道事業
業務状況説明書

令和2年10月 1日から

令和3年 3月31日まで

四国中央市水道局

目 次

令和2年度下半期（令和2年10月1日～令和3年3月31日）の業務の状況

1	事業の概況	1
2	経理の状況	1
	予算の執行状況	1
	(1) 収益的収入及び支出	1
	(2) 資本的収入及び支出	2

予算の概要及び事業の経営方針

3	予算の概要及び事業の経営方針	2
---	----------------------	---

1 事業の概況

	給水事業所数 (令和3年3月31日現在)	年間総責任給水量	一日平均責任給水量
新宮工業用水道	34 工場	94,772,250 m ³	259,650 m ³
柳瀬工業用水道	19 工場	76,504,000 m ³	209,600 m ³
富郷工業用水道	26 工場	38,222,800 m ³	104,720 m ³

2 経理の状況

予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
新宮工業用水道事業収益	1,088,900,000	1,079,699,262	99.2
営業収益	1,062,119,000	1,052,998,346	99.1
うち給水収益	1,042,494,000	1,042,494,750	100.0
営業外収益	26,771,000	26,700,916	99.7
特別利益	10,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業収益	203,800,000	203,642,388	99.9
営業収益	202,111,000	201,976,801	99.9
うち給水収益	201,970,000	201,970,518	100.0
営業外収益	1,679,000	1,665,587	99.2
特別利益	10,000	0	0.0
富郷工業用水道事業収益	2,239,700,000	2,238,245,704	99.9
営業収益	2,117,132,000	2,115,636,364	99.9
うち給水収益	2,102,254,000	2,102,254,000	100.0
営業外収益	122,558,000	122,609,340	100.0
特別利益	10,000	0	0.0
収入合計	3,532,400,000	3,521,587,354	99.7
新宮工業用水道事業費用	807,818,000	745,462,820	92.3
営業費用	752,393,000	695,316,130	92.4
営業外費用	53,598,000	50,146,690	93.6
特別損失	10,000	0	0.0
予備費	1,817,000	0	0.0
柳瀬工業用水道事業費用	124,831,000	101,742,582	81.5
営業費用	103,671,779	82,447,361	79.5
営業外費用	19,295,221	19,295,221	100.0
特別損失	10,000	0	0.0
予備費	1,854,000	0	0.0
富郷工業用水道事業費用	1,815,114,000	1,784,004,622	98.3
営業費用	1,462,465,000	1,435,230,873	98.1
営業外費用	350,788,000	348,773,749	99.4
特別損失	10,000	0	0.0
予備費	1,851,000	0	0.0
支出合計	2,747,763,000	2,631,210,024	95.8

(2) 資本的収入及び支出

科目	予算額 (A) 円	執行済額 (B) 円	執行率 (B/A) %
収入合計	0	0	—
新宮工業用水道事業 建設改良費	94,170,000	79,762,100	84.7
柳瀬工業用水道事業 建設改良費	1,470,000	1,200,172	81.6
富郷工業用水道事業 建設改良費	170,000	166,100	97.7
企業債償還金	1,056,177,000	1,056,173,579	100.0
予備費	2,013,000	0	0.0
支出合計	1,154,000,000	1,137,301,951	98.6

3 予算の概要及び事業の経営方針

(総則)

第1条 令和3年度四国中央市工業用水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水事業所数

ア 新宮工業用水道	34 工場
イ 柳瀬工業用水道	19 工場
ウ 富郷工業用水道	26 工場

(2) 年間総責任給水量

ア 新宮工業用水道	94,772,250 m ³
イ 柳瀬工業用水道	76,504,000 m ³
ウ 富郷工業用水道	38,222,800 m ³

(3) 一日平均責任給水量

ア 新宮工業用水道	259,650 m ³
イ 柳瀬工業用水道	209,600 m ³
ウ 富郷工業用水道	104,720 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 新宮工業用水道事業収益	1,086,300 千円
第1項 営業収益	1,058,553 千円
第2項 営業外収益	27,737 千円
第3項 特別利益	10 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業収益	203,800 千円
第1項 営業収益	202,108 千円
第2項 営業外収益	1,682 千円
第3項 特別利益	10 千円

第3款 富郷工業用水道事業収益	2,240,000 千円
第1項 営業収益	2,117,583 千円
第2項 営業外収益	122,407 千円
第3項 特別利益	10 千円
合 計	3,530,100 千円

支 出

第1款 新宮工業用水道事業費用	831,000 千円
第1項 営業費用	771,383 千円
第2項 営業外費用	57,984 千円
第3項 特別損失	20 千円
第4項 予備費	1,613 千円
第2款 柳瀬工業用水道事業費用	136,300 千円
第1項 営業費用	119,796 千円
第2項 営業外費用	14,687 千円
第3項 特別損失	20 千円
第4項 予備費	1,797 千円
第3款 富郷工業用水道事業費用	1,812,700 千円
第1項 営業費用	1,482,487 千円
第2項 営業外費用	328,564 千円
第3項 特別損失	20 千円
第4項 予備費	1,629 千円
合 計	2,780,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,007,120 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 7,060 千円、減債積立金 53,229 千円、建設改良積立金 15,913 千円、過年度分損益勘定留保資金 185,668 千円及び当年度分損益勘定留保資金 745,250 千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	2,880 千円
第1項 負担金	2,880 千円

支 出

第1款 資本的支出	1,010,000 千円
第1項 新宮工業用水道事業建設改良費	170 千円
第2項 柳瀬工業用水道事業建設改良費	24,170 千円
第3項 富郷工業用水道事業建設改良費	53,346 千円
第4項 企業債償還金	929,703 千円
第5項 予備費	2,611 千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、800,000 千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- | | |
|-----------|------------|
| (1) 職員給与費 | 164,343 千円 |
| (2) 交際費 | 10 千円 |